

CIRレポート6月号（スペイン）

「1992年バルセロナオリンピックの25周年記念イベント実地中!!」

国際交流員 マリア・ルビオ（スペイン）

1992年バルセロナオリンピックの25周年を記念するために、スペインでは7月11日に、市民のために様々なイベントが開催される予定です。公式HP（英語バージョン）はこちらです：

<http://lameva.barcelona.cat/25anysolimpica/en/>

私は先日サイトを少し閲覧してみたら、オリンピックが開催された頃に戻った気分になって、1992年の夏のバルセロナ市の様子を懐かしく思い出しました。何千人もの観客から沸き起こる興奮でオリンピックスタジアムが賑わっている、1992年7月25日の開会式の様子は、多くのスペイン人の記憶に残っています。スペインのスポーツの黄金時代の出発点です。

1992年はオリンピック大会の他、セビリア万国博覧会、コロンブスのアメリカ大陸到達500年記念、そして欧州文化首都はマドリードも開催されたので、「スペインの年」と言われていました。スペインにとって決定的な時でした。

現在、世界屈指の観光立国としてよく知られているスペインは、当時の海外イメージといえばフラメンコ、闘牛や昼寝に過ぎずだいたいぼんやりしていたようです。同じく、海外ではバルセロナのことを知っている人が非常に限られていたようです。世界の注目の的となったスペインの狙いはその固定観念を打ち破って、実力を示して、世界を魅了させることでした。

スペインのオリンピック開催の夢は、早くも1930年代から存在していました。1936年オリンピック大会の開催都市にバルセロナはすでに立候補していました。しかし、その時選定されたのはナチス・ドイツでした。

その決断に対して抗議を表すためにバルセロナ市は同時期に「市民オリンピック」を開催しました。

しかし、ちょうど開会式が開かれたる予定の日、軍事クーデターによるスペイン内戦が始まってしまい、企てに失敗しました。

だから、いよいよ1986年開催地投票においてバルセロナ市がライバルのパリ市を負かして



長年の夢が叶った際スペイン人全員は嬉しくてたまらなかったのです。その時、本物のチャレンジが始まりました。

そのチャレンジに直面するため、スペイン全国の政治家は、反対意見を持っていても、この時だけは政党を超えて、団結しました。その限られた時はみんながお互いに対する対抗意識を忘れ、協力しました。

ピレネー犬をモデルにデザインされたスコット「コビ」。

コビをテーマにした『コビの冒険』も製作され、日本でも放送されたようです！



成果として、バルセロナ市は世界を受け入れるために工業都市の姿から世界に開かれた近代都市へ変容しました。空港が拡大されて、交通網が改修されて、オリンピックの選手村を建設するために海辺の地区は全体的に改造されて、新しくて現代的なスポーツ施設が建設されました。その中で、日本の建築家磯崎新が設計したパラウ・サン・ジョルディという屋内競技場は今でもスペイン最大となって、現在人気なスポーツ大会やコンサートの会場となっています。

1992年に建てられたオリンピックのスタジアムも今でもよく利用されています。観客席の数は56,000席で、萩市の人口より多いです！



セーリング競技会場になるために建てられたマリーナは年中無休の24時間営業のレジャー施設に改装して、今は若者たちの間で人気の集会所です。

そしてその時代に建てられた最高レベルのスポーツ施設(オリンピック選手の競技パフォーマンスを向上する専門的な施設)はオリンピック時代の最も大事な遺産となっています。

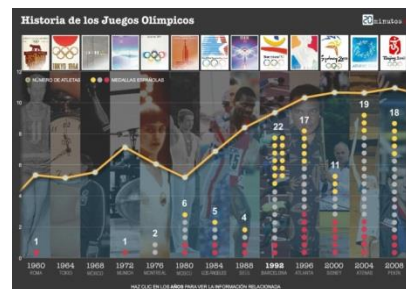
主催国としてオリンピックを成功させることはもちろん、スペイン代表チームが素晴らしい成績を出して、国際舞台での劣等感から抜け出すこともスペインにとって大事でした。

1992年までにスペインはスポーツの分野で成績の乏しい国でした。近代オリンピックの最初版1896年から金メダルを6つしか獲得しなかったスペインは今回主催国としてふさわしい成績を保証することは極めて重要でした。

こうして、国レベルのスポーツ振興団体が設立され、世界中から監督も呼ばれました。

公的および民間資金の提供で全てのスポーツ連盟に多額の投資があつて、おかげでスポーツは初めて職業化されて、プロ選手の時代が誕生しました。スポーツ選手という存在は初めてスペイン人を代表するスターとして社会的地位が認められました。

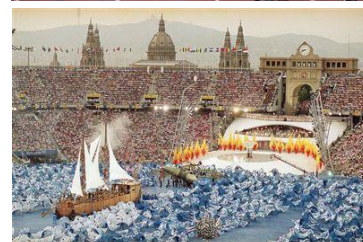
その努力の成果はスペイン過去最高記録でした。獲得したメダルは22個！（日本と同数）。そのうち金メダルは13個：トラックレース、競泳、柔道（2）、ヨット（4）、アーチェリー、フィールドホッケー、陸上競技、サッカー。スペインのスポーツが本格的に生まれたのは1992年と言えます！



バルセロナで競技した日本代表チームも水泳、柔道、体操、射撃、陸上競技で輝いて、開会式では坂本龍一がマスゲームの音楽を作曲、会場でオーケストラを指揮することで日本人が競技以外にも活躍した大会となりました。

開会式の最も印象的な部分は以下の通りです。25年経ちましたが、みなさん、覚えているのかしら…？私は当時小学校1年生でしたが、まだ印象に残っている光景がたくさんあります。

- 最初のパレードであるスペイン選手団の旗手は現スペイン国王フェリペ6世でした（当時ヨットの選手として出場したからです）。
- ヨーロッパとアフリカ大陸を分離したヘーラクレスの神話やカタルーニャ州やスペイン文化を交えた演技でした。
- その一部として、ダンサー全員がいきなり再編成し（位置を変えて）、体で「HOLA」という言葉を作って、観客と一緒に「HOLA」を叫びました！



- クライマックスとして、ドラムの音と共にパラリンピックのアーチェリー選手のアントニオ・レボージョはフィールドから70メートル離れていました。高さ60メートルの聖火台にオリンピック聖火がついていた矢を射って、点火した。この演出についてはオリンピック史上最も劇的で美しく考えられて、忘れられないエピソードでした。



- バルセロナオリンピックのテーマ・ソングはイギリスのロックバンド「クイーン」のボーカリストフレディ・マーキュリーとスペインのソプラノ歌手モンセラート・カバリェがデュエットした「バルセロナ」という迫力のある、すばらしいロックとオペラのコラボ曲はオリンピックの開会式のテーマ・ソングになるはずでしたがフレディが悲劇的に前年亡くなったため二人の共演は実現しませんでした。



みなさんは「バルセロナ」を聞いたことがあるでしょうか。下記、歌詞（歌詞は英語とスペイン語がミックスされたものになっています）と日本語訳が付いているので興味のある方はご覧ください！25年後でもまだみんな誇らしく、熱心に語るバルセロナオリンピックの一番素敵な思い出です。

「バルセロナ」フレディ・マーキュリー&モンセラート・カバリェ

Barcelona Barcelona	バルセロナ	バルセロナ
Barcelona Barcelona	バルセロナ	バルセロナ
Viva	ビバ	
I had this perfect dream	僕は	この完璧な夢を見た
-Un sueño me envolvió		(夢に包まれた)
This dream was me and you	君や僕の夢だった	
-Tal vez estás aquí		(君がおそらくここにいる)
I want all the world to see	全世界に見てほしい	
-Un instinto me guiaba		(本能が私を導いた)
A miracle sensation	奇跡が起きるような気がして	
My guide and inspiration	僕の誘導、僕のインスピレーション	
Now my dream is slowly coming true	今こそ	僕の夢は ゆっくり実現している
The wind is a gentle breeze	風は	優しく吹いてくる
-El me habló de ti		(風が 君を語ってくれた)
The bells are ringing out	鐘は	響き渡る
-El canto vuela		(歌が 飛び交う)
They're calling us together	それは	僕達を呼んでいる
Guiding us forever	永遠に	誘導している
Wish my dream would never go away	僕の夢が飛び去ってしまわないように願う	
Barcelona - It was the first time that we met	バルセロナ	僕達が初めて出会ったことだった
Barcelona - How can I forget	バルセロナ	忘れるわけにはいかない
The moment that you stepped into the room you took my breath away	君が部屋に入った瞬間	僕は息をのんだ
Barcelona - La musica vibró	(音楽は	震えた)

Barcelona - Y ella nos unió (そして 私達を繋った)
 And if God willing we will meet again someday (そして神が許したら僕達がいつの日か再会する)
 Let the songs begin 歌を始めさせよう
 -Déjalo nacer (生ませて)
 Let the music play 音楽を奏でさせよう
 -Ahhhhhhhh... (アーアアアアア)
 Let the voices sing 声に歌を歌わせよう
 -Nace Un gran amor (偉大な愛が生まれる)
 Start the celebration 祝宴を始めよう
 -Ven a mi (私のそばに来て)
 And cry (そして 叫んでごらん)
 -Grita (叫んで)
 Come alive よみがえて
 -Vive (生きて)
 And shake the foundations from the skies 空から 根底を揺るがしてしまえ
 Ah,Ah,Shaking all our lives 僕達の人生を揺るがしながら
 Barcelona - Such a beautiful horizon バルセロナ こんなにも美しい地平線
 Barcelona - Like a jewel in the sun バルセロナ 太陽の光を浴びた宝石のようだ
 Por ti sere gaviota de tu bella mar (あなたのために あなたの美しい海のカモメになる)
 Barcelona - Suenan las campanas (バルセロナ 鐘が鳴っている)
 Barcelona - Abre tus puertas al mundo (バルセロナ 扉を世界へ開け放て)
 If God is willing 神が許したら
 -If God is willing (神が許したら)
 If God is willing 神が許したら
 Friends until the end 終りの時まで 友達だ
 Viva – Barcelona ビバ バルセロナ

(参照 : http://blog.livedoor.jp/rockyou_mirror/archives/cat_34256.html)

バルセロナオリンピックから 25 年が経って、2020 年はいよいよ東京の出番ですね。その準備で燃えている日本は今後どういう風に世界を驚かせるのを楽しみにしています。私もこれからスペインのオリンピック選手の来日に向けて、大会の事前合宿が山口でできるように誘致活動の取組に関わっています。東京オリンピックは大成功となって、スペイン人も優れた成績を収めることを期待しています！